校訓：自主協同	学校教育目標：一人一人が輝き，共に生きる高松っ子の育成	
令和４年度 高松小学校だより ７月号 令和４年６月３０日	# 砂丘	校長　岸　洋平 ※ホームページ「お知らせ」で情報を更新しています。ご覧ください。 高松小HP QRコード

１学期ありがとうございました。夏休みを有意義に！

１年生の朝顔につぼみがつき始めました。梅雨も明け，太陽の光をたっぷり受けてぐんぐん成長しています。プール開きも終わり，毎日プールから歓声が聞こえています。１学期，子どもたちは，様々な体験（宿泊体験学習，器械運動交歓会，音楽会，話し方大会，仲良し活動など）や学習を通し，一回り大きくたくましくなりました。その成長した姿を６月の授業参観でお見せしたかったのですが，コロナ感染拡大防止のため中止することになりご心配とご迷惑をおかけしました。学期末まで残り３週間，生活面でも学習面でも一つ一つのことに，１学期に成長した跡が見えるように意識をもって取り組んでもらえればと思います。

さて，７月２３日からは待ちに待った夏休みに入ります。学校では２０日２１日と保護者懇談会（通知表渡し）を実施します。懇談会では，お子様の１学期の良かったところや今後の課題等を伝えると共に，夏休みをどのように過ごしていったらよいか，前向きに話し合い，２学期からの生活に反映させていきたいと思います。 また，子どもたちには，夏休み中にぜひ普段では出来ないことに挑戦し，やり切ってほしいと思っています。　例えば

・植物の観察日記をつけた　　・お手伝いを毎日やった
・地域の行事に積極的に参加した　・本を何冊も読んだ

など，長い夏休みにしかできないことを，自ら計画して取り組み，やり切ってほしいです。しかしながら，決めたことをやり切ることは大人でも困難なことが多いです。「いつでもできることは，いつまでもできない」これはスコットランドのことわざです。夏休みは４０日もあるからと言っていつでもできると思っていると，何もできずに休みが終わってしまいます。そうならないようにするためには，決めたことを「やり切る仕組み」をどのようにつくるかが大切になります。

・行う時間を決める（集中できる午前中がいいですね）
・行う場所を決める（テレビ，ゲーム，雑誌など誘惑のない環境がベスト）
・進行状況を見える化する（目標を書き出し，行う場所に掲示し，終わった箇所を塗りつぶす等）
・周りが評価し励ます（家族の評価や励ましは意欲を継続する原動力になります）
・やるべきことを先にする（先に楽しいことを行うと，その後がつらいですよね。逆につらいことの後に楽しいことが待っていると思えば頑張れますね）

など、それぞれに合った仕組みを工夫し，「やり切る夏」にしてほしいと思います。

保護者の皆様には，この４月から温かいご理解とご協力をいただき，感謝申し上げます。夏休みが有意義なものとなりますように，また，交通事故や水の事故，事件等に遭わないようにご指導よろしくお願いいたします。

学校・保護者間連絡システム「コドモン」について

お忙しい中「コドモン」への登録，ありがとうございます。「コドモン」の試験運用は７月１日（金）からです。７，８月は，欠席等がある場合「欠席遅刻」欄に８：１０までに入力をお願いします。（それ以降は電話連絡をお願いします）担任に知らせたいことがある場合は，今まで通りお子様の連絡帳をご活用ください。